

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.21

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	伊丹(6)施設最適化総合設計 T004隊舎新築工事	階数	地上4F
建設地	兵庫県伊丹市緑ヶ丘7丁目1番1号	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域・法22条区域	平均居住人員	340 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年4月 予定	評価の実施日	2025年10月10日
敷地面積	215,016 m ²	作成者	片岡政規
建築面積	2,724 m ²	確認日	2025年10月10日
延床面積	9,641 m ²	確認者	片岡政規



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算: ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	自衛隊施設の隊舎(寄宿舎)として、シンプルで明解な平面計画、必要最低限の階高とし、華美な装飾の無い質実剛健な建築物とすることで、建設による環境負荷を極力抑えている。屋上緑化や太陽光設備の設置により、環境配慮を行っている。	その他 特になし
Q1 室内環境	全方向に開口部を設け、各居室にも一カ所以上窓を設置	Q3 室外環境(敷地内) 立地条件を踏まえ、周辺との調和を意識した外観を計画
LR1 エネルギー	建物全体の断熱化を行い、エネルギー消費の削減を行う。	LR3 敷地外環境 敷地内で適切な隣棟間隔を確保し、通風や採光など周辺への配慮をした計画
Q2 サービス性能	各居室は開閉可能な窓を設置	
LR2 資源・マテリアル	コンクリートに高炉セメントなどのリサイクル材を使用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される